

同志社大学商学部



父母会報



No.74
November 2022

D O S H I S H A U N I V E R S I T Y

Contents

No.74 November 2022

同志社大学と私	2
父母会副会長 小澤 彰	
父母会ニュース	3
2022年度 各支部父母懇談会報告	
父母のための就職セミナー報告	4
学部より	7
ゼミ紹介	
成績通知書の見方	11
就職状況	12
2021年度 商学部生 就職活動の成果と支援状況 就職関係データ 「父母のための一日大学」のお知らせ	
支部だより	17
同志社大学商学部父母会会則	18
キャンパスカレンダー	19

■表紙の写真

(左) 至誠館

商学部・商学研究科の研究室、教室等がある複合施設で、1967年4月に竣工しました。館名は、牧野虎次第11代同志社総長が命名し、中国の古典『中庸』の「至誠は神の如し」「唯だ天下の至誠は、能く化することを為す」「至誠は息むことなし」に由来します。

(右) クラーク記念館 [重要文化財]

B.W.クラーク夫妻からの寄付によって建てられ、1894年1月30日に開館いたしました。当初は「クラーク神学館」として、神学教育と研究に利用されていましたが、現在の神学館の完成に伴い「クラーク記念館」と改名されました。R.ゼールの設計によるレンガ造で、エントランス上部の欄間には、「Byron-Stone Clarke Memorial Hall」と刻まれており、夫妻の夭折した息子を今も讃えています。本館にキリスト教文化センターがあり、教室のほか、クラーク・チャペルも備わっています。1979年5月に重要文化財に指定されています。



同志社大学と私

父母会副会長 小澤 彰



平素は父母会活動にご理解、ご協力いただきありがとうございます。今年度父母会副会長、東海支部の支部長を務めさせていただいております小澤です。どうぞよろしく申し上げます。

ご父母の皆様は同志社大学についてどのように感じていますか。関関同立の中でも最も評価が高い大学でしょうか。企業からの評価も高く、就職にも強い大学でしょうか。

私は平成四年三月に同志社大学法学部政治学科を卒業し、以来メーカー、ベンチャー企業、商社で一貫して人事職を経験してきました。人事から見た同志社大学と社会人として見た同志社大学を皆様にお伝えしたいと思います。

まず人事として見た同志社大学ですが、どの企業においても評価は高く、積極的に採用したい大学です。特に思考力と行動力のバランスに優れ、営業職を中心に管理部門まで幅広く対応できる人材として高く評価されています。

次に同志社OBである社会人の私から見た同志社大学についてお話しします。最初に入社したメーカーには「同志社今出川会」というOB会がありました。入社してすぐ歓迎会があり、同志社OBの役員から部長、課長といった管理職、一般の方までが一堂に会し、学生時代の話に花を咲かせました。同期以外で横の繋がりができ、仕事を進める上でも心強く、様々な場面で協力いただきました。

ベンチャー企業では、とても気難しい課長がい

ました。この方が同志社のOBと分かり、「同志社の先輩ですよね！」と声を掛けたところ、「同志社なの、そうか、同志社なんだ、学部は？」と態度が急変、それ以来、無理なお願いでも前向きに協力いただきました。

また、他社と共同で進めるプロジェクトでは、推進リーダーの私と他社のもう一人が同志社出身であることがわかり、協力して最後までまとめ上げたことなど、ここでは語り尽くせないほど、多くのエピソードがあります。私の人生は同志社大学の卒業生に助けられた人生と言っても過言ではありません。

このように同志社の真の強さは長い歴史の中で輩出された多くのOBの存在なのです。一般企業、公務員、士業に就いても、同志社大学の卒業生は多くいます。ご父母の皆様もどうぞご安心ください。ご子息、ご息女はこのような素晴らしいOBに囲まれ社会に出ていくことになります。そしてまた同志社の歴史を作っていく存在になるのです。

父母会の活動でOBの私でも改めて同志社大学の理念に触れたり、今まで知らなかった今出川キャンパスに出会ったりしています。そして同じ大学に子どもが通う親として様々な交流を通じて刺激を受けています。皆様もぜひ父母会活動にご参加ください。きっと新たな発見があるはずです。また父母会行事でお会いできることを楽しみにしています。

父母会ニュース

■2022年度 商学部父母懇談会開催のご報告

5月28日（土）の北陸支部父母懇談会を皮切りに、全国10ヶ所での支部総会と懇談会が開催されました。開催にあたりご協力いただきました皆様には、感謝とお礼を申し上げます。

5月28日（土）	北陸	TKP金沢新幹線口会議室（金沢）
6月4日（土）	東海	ウイंकあいち（名古屋）
6月5日（日）	東中国	後楽ホテル（岡山）
6月11日（土）	京都・大阪・兵庫	同志社大学今出川キャンパス（京都）
6月18日（土）	北海道	TKPガーデンシティ札幌駅前（札幌）
6月25日（土）	関東	同志社大学東京オフィス（東京）
7月3日（日）	四国	高松東急REIホテル（高松）
7月9日（土）	西中国	ホテルセンチュリー21広島（広島）
7月10日（日）	九州	TKP博多駅前シティセンター（福岡）
7月24日（日）	東北	TKPガーデンシティPREMIUM仙台西口（仙台）

2022年度 支部父母懇談会出席者数

	4年次生	3年次生	2年次生	1年次生	合計
	出席組数	出席組数	出席組数	出席組数	出席組数
北陸	0	1	0	1	2
東海	1	4	7	16	28
東中国	2	7	0	2	11
京都	10	4	11	44	69
大阪	7	11	16	36	70
兵庫	4	11	7	26	48
北海道	1	1	2	4	8
関東	1	7	5	8	21
四国	1	1	2	3	7
西中国	1	4	3	5	13
九州	5	5	6	5	21
東北	3	3	3	1	10
計	36	59	62	151	308

2022年度 父母のための就職セミナーご報告



2022年度本会主催就職セミナー報告

【日 時】 2022年9月4日（日） 13：00～16：00

【場 所】 同志社大学今出川キャンパス 良心館 地下2教室

【参加者】 約250名

ごあいさつ 松本 幸三 氏（同志社大学商学部父母会 会長）

講演① 「近年の就活環境と、選考日程の実際」 伊藤 篤志 氏（株式会社 i4 代表取締役）

企業の採用担当者によるパネルトーク

「採用担当者から見る新卒業生に期待する力と保護者ができる就職支援」

【パネラー】 前田 克也 氏（株式会社 講談社）

秋山 昇平 氏（富士フイルム 株式会社）

辻本 慎太郎 氏（ユニ・チャーム 株式会社）

【ファシリテーター】 伊藤 篤志 氏

講演② 就職活動体験談 松実 萌 さん（商学部4年次生）

講演③ 「同志社大学のキャリア支援と就職状況について」

辻 憲一 氏（同志社大学商学部事務室 事務長）

質疑応答

本会主催の就職セミナーを、2022年9月4日（日）に、同志社大学今出川キャンパス 良心館 地下2教室にて、コロナ感染防止をしながら開催し、多くの父母にお集まり頂きました。

株式会社 i4伊藤篤志氏から「近年の就活環境と、選考日程の実際」について説明があり、コロナ禍での就職時期、インターンシップでの活動がここ2年で様変わりしていることをお聞かせ頂きました。

企業採用担当者3名様（株式会社講談社 前田克也氏、富士フイルム株式会社 秋山昇平氏、ユニ・チャーム株式会社 辻本慎太郎氏）から、ファシリテーター伊藤様のリードで、人事担当者の想いや選考のポイントについて、活発自由に、日頃お聴きできない採用担当者の本音を聴くことができました。

また、商学部4年次生松実萌さんから、リア

ルな就職活動体験をお話し頂きました。反省点が大変参考になりました。

同志社大学商学部事務室辻憲一事務長から「同志社大学のキャリア支援と就職状況について」にて、キャリアセンターやサテライトキャンパスの活用や、親の就活支援についてご説明頂きました。

ご出席の父母からは、

- ・親の世代と全く異なる就活だと理解できた。
- ・子供を見守る、子供ファーストで対応したい。
- ・想像以上に楽しく、今後も継続して開催してほしい。
- ・親として最後に子供と関われるチャンスを与えてもらった。子供とのコミュニケーションに生かしたい。

との、嬉しい感想を頂きました。

父母会長 松本幸三



ガクチカ、ES、SPI、お祈りメール

大阪支部 2年次生母

親の私たちが就職活動をしたときには無かった言葉。ニュースなどで耳にしていたが、これらが就職活動や学生の心に大きく影響していることは、全く知りませんでした。今回の就職セミナーで、様々な業界の人事の方から聞いた「企業が欲しい学生」「学生のうちにできてほしいこと」は、すぐに我が子に伝えたい！と強く思いました。

SNSの発達とコロナ禍により、数年前の就職活動とは採用パターンが大きく異なっている事。内定をもらうまでの道のりが長くなった為、学生の精神的負担が大きくなっている事を知りました。

また、学生さんの体験談では、就職活動に関する出来事についてメリット・デメリットを提示しながら、活動前から就職先を決めるまでの心理状態も語っていただいたので、我が子のこれからと重ね合わせながらメモを取ることができました。

今、親に必要な事は、学生の話に傾聴して寄り添うこと。本人の意思を尊重し、親ブロックを取り払って応援することが学生の成長につながると感じました。

このセミナーで、採用する側とされる側の思いを直接聞くことができ、大変勉強になりました。来年も是非参加したいと思います。

兵庫支部 4年次生母

就職活動時のスケジュールをお聞きしました。企業の「エントリーシート」受付が、3年次生の3月上旬。それまでに、「エントリーシート」が仕上がっている事。

「エントリーシート」…親の世代にはなかった言葉です。履歴書とは違う学生時代に力を入れた事や、自己PR等を書き込んでいく書類。企業側も学生の人柄や、より企業にあった人材を求める為の資料にする。大切な書類と思いました。

自己PRも、なかなか書けない。そういう時は、同志社大学内キャリアセンターでセミナーがあるそうです。(大阪サテライトキャンパス・東京サテライトキャンパスにも相談窓口あり)しっかりサポートされていると思いました。

また、「Web求人スカウト型」の話聞いて驚きました。学生自身が自分のPRを入力しておく、企業の方からスカウトのメールが来るそうです。

コロナ禍もあり、就職活動は早期・長期化 × 手段の多様化。本当に大変だと思いました。辻事務長のお話では、1、2年次生のうちにやっておく事や、3年次生の秋までにやっておく事。社会人としてのビジネスマナーを身につける。LINEなれしているの、会社メールの書き方の習得 等…細かい所もお話いただきました。

就職はまだまだ…と思っていた1年次生の時から、聞いておけば良かったと思いました。ファシリテーターの伊藤さんが最後に話された「就職活動は、正解のない世界に向き合う、大きな進路選択。大学受験の様に合格ラインがない。不合格の理由がわからない。大変特殊な世界。」という言葉が、印象に残りました。だからこそ、親のサポートが大切だと思いました。

社会人として、新しい一歩が気持ち良く踏み出せるように、親として何ができるか…貴重な学びをいただきました。ありがとうございました。

京都支部 3年次生母

現在娘は3年次生で、時期的にもインターンシップで忙しくしているかと思いきや、まだまだのんびりしているとしか見えなくて…コロナ禍でリモートが多く、人との関わりが少ない大学生活の中で、親としても不安でやきもきしてしまっていました。

そんな中開催された「父母のための就職セミナー」は、近年の就活環境と選考日程のお話から始まり、企業の採用担当者様によるパネルトーク、商学部4年次生の先輩の就職活動体験談に同志社大学のキャリア支援&就職状況についてのお話と大変盛り沢山の内容でとても勉強になりました。

中でも印象的だったのが、今回お話して下さった方々の中で実際に就活を経験したお子さんを持つ親としてのアドバイスの言葉です。

・親は

就活について関わり過ぎない/自分の価値観を押し付けない

正解を探そうとしない/子供に寄り添って話を聞いてあげる

といった事は、私自身わかっているようでわかっていないところもあり、ハッとさせられました。

また、実際に就活を終えたばかりの4年次生の先輩のフィードバックはとても重みがあって、娘にも直接聞かせたかったです。

これから本格的に始まる就職活動を通じてまた一つ成長していくであろう娘を見守りつつ、応援していけたらと思っています。

五百旗頭 真吾 ゼミ (商業・金融学系)

ゼミ紹介



商学部商学科
4年次生
奥本 裕貴 さん

五百旗頭ゼミでは金融にまつわる様々なテーマについて研究を行っています。2年次秋学期ではテキストを使った輪読を行い、意見を交わすことで金融取引の仕組みと役割や金融システムの役割など、金融の基礎知識、本質を学びました。

3年次からは2年次に学んだ金融の基礎知識をもとに、金融にまつわるテーマについて考え、論文やディベートを通じて自分たちの意見を論理立てて主張することにも挑戦しました。具体的には、3年次春学期には「日銀グランプリ」という論文コンテストに参加、3年次秋学期には他大学ゼミとのディベート大会に参加し、金融経済問題に関して議論を交わしました。

ディベート大会では、私が参加したグループは不利な立場で意見を主張していくこととなり、初めはメンバー全員が勝ち目は薄いと感じていたと思います。しかし、自分たちの意見の論拠となるデータを徹底的に洗い出すこと、相手の主張を何手先までも予測し取り組むこと、相手の弱点となる部分を徹底的に突くことなどを意識し、半年前から準備を行い、本番では勝つことができました。ディベート大会に向けたこの一連の取り組みを通じて、論理的に自分たちの意見を主張、そして相手の意見に反論していくことの難しさや楽しさを味わうことができました。

五百旗頭ゼミの一つの目標として、金融の学びを通じて“世の中の動きを自分なりの視点で理解する力”を養うというのがあります。ゼミ生が主体となり積極的に学べる環境のもと、大学で終わりではなく、今後の人生においても幅広く役立つ力を身につけることができる、そこが五百旗頭ゼミの魅力です。



商学部商学科
五百旗頭 真吾 准教授

3年秋の4大学ディベート大会が当ゼミのハイライトです。キャッシュレス化や金融教育など直近の金融経済問題をテーマに他大学の学生と勝敗をかけて必死に討論する。その緊張感がゼミの一体感と個々人の成長をもたらしてくれると感じています。

川満 直樹 ゼミ (経済・歴史学系)

ゼミ紹介



商学部商学科
4年次生

松江 菜那 さん

川満ゼミでは、「商品が社会に与えた影響」について研究しています。具体的には、1つの商品に着目し、それらが私たちの生活や社会、価値観にどのような影響を与えたのか、について歴史的観点から研究しています。

洗濯機という1つの商品を例に挙げてみましょう。洗濯機が普及するまでは、洗濯は時間も労力もかかる重労働でした。今でこそボタン1つで洗い、すすぎ、乾燥まで完了しますが、昔はそれらを全て手作業で行っていたのです。そのため、女性は家事に従事し、男性が一家の家計を支えるという考えが主流でした。しかし、洗濯機の普及に伴い家事時間は大幅に短縮され、女性の社会進出が可能になっていきます。そこから仕事と家事を両立するという生活スタイルが生まれ、家事は女性の役割であるという考え方も変化しました。こう考えると、商品には人々にとっての当たり前を変え得る大きな力を持っていることが分かります。

また、日本でこそ普及した洗濯機ですが、海外に目を向けるとインドやパキスタンではそれほど普及していません。この事実には、宗教や昔からの慣習、インフラの整備状態などその国独自の社会基盤が関係しています。

このように、1つの商品の歴史を辿ることは社会の変化に目を向けることになり、今の社会を、そして今の生活をより深く見つめ直すきっかけになるのです。面白いと思いませんか？

川満ゼミには、①学びたいことを学べる環境、②アットホームで優しい環境があります。これは先生のお人柄やゼミ生の温かい雰囲気があってこそだと思います。また、グループでの活動やプレゼンが多く、研究を通して論理的思考力や相手に分かりやすく伝える力が鍛えられます。大学へ来た時には、ぜひ川満ゼミをのぞいてみてください！



商学部商学科

川満 直樹 教授

松江さんを含む4年次ゼミ生（もちろん3年次生もですが）は、コロナ禍での学生生活を余儀なくされてきました。彼・彼女たちは、そのような状況の中でも積極的に交流の場を作り、ゼミ生同士の絆を深めてきました。4年次生にとって秋学期は、学生生活最後の学期です。悔いのない学生生活を送ってほしいと願っています。

谷本 啓 ゼミ (企業・経営学系)

ゼミ紹介



商学部商学科
3年次生
稲葉 響季 さん

谷本ゼミでは、「労務管理」や「サービス業における人材育成」についての研究を行っています。機械が発達している近年においても、接客における重要な役割を担うのは生身の人間であり、幅広い顧客のニーズに応えられる柔軟性を持つのは人間です。また、顧客がサービスを受ける際に、その企業の印象に大きく関わるのはアルバイトや非正規雇用者が多く、社員は印象に関係しないことがあります。このような点から、一見私たち学生には縁遠いかのように見えるテーマですが、アルバイト経験や実体験によって身近に感じられるテーマとなっています。

2年次秋学期、3年次春学期には、テキストを読み、参考文献を集めてレジュメを作成し、報告をグループで行います。ここでは、テキストの内容はもちろんのこと、資料の集め方や書式等についても先生より厳しい指導をされ、今後役に立つスキルを身に付けることができます。また、報告班として報告するだけでなく、他の班の報告を聞いて質問やディスカッションをすることで、さらに学びを深めることができます。本気で取り組んだ発表について、真剣に議論を交わすことができるので、自分の成長に繋がると考えられます。

3年次秋学期からは卒業論文にむけた準備を始めています。個人での研究はもちろんのこと、5人までであれば共同研究が可能となっています。また、卒業論文のテーマは自由であるため、各々が好きなテーマを自由に研究することが可能です。

コロナ禍で始まったゼミ活動だったため、ゼミ生同士の交流が深まりづらかったこともありますが、ゼミ生による企画で、学外見学会や合宿に出かけたり、親睦会を開催したりと、勉強だけでなくさまざまな活動を通して皆で楽しく学んでいます。遊ぶときは遊び、勉強する時は勉強する、といったメリハリのあるゼミとなっています。



商学部商学科
谷本 啓 准教授

企業における「働き方」と「働かせ方」の問題は、地味ではありますが古くて新しい重要な課題でもあります。特に無形財である「サービス」は提供する従業員の管理や活用のありようで品質が大きく変動する余地があります。谷本ゼミでは人材活用のしくみを学習するとともに、最終的には各ゼミ生の問題意識にもとづく卒業研究への取り組みを促しています。

長沼 健 ゼミ (貿易・国際学系)

ゼミ紹介



商学部商学科
4年次生

奥野 亮汰さん

私たちは「全力で学び、全力で遊ぶ」をモットーに、個性に富む仲間たちとメリハリのあるゼミ活動を行なっています。その中でも以下の3つが、私たちの誇れる点だと自負しています。①言い訳ができない本気環境、②世代を超えた縦の繋がりの強さと深さ、③主体性を重んじた研究スタイルです。

まず、①は、ゼミ生全員が、互いを尊重し合い、時には寝食を共にしながら全力で研究に打ち込むという私たちの良さの根幹です。もちろん、苦しい場面も多くあります。そのような時こそ多様性溢れる仲間たちと助け合い、「研究報告会での優勝」という1つの目標を、達成するため切磋琢磨しています。このような本気の研究があるからこそ、その後のゼミ生との遊びの部分がより楽しく、仲間も深まっていきます。

次に、②は上下1学年ではなく、1期生～今期仲間となった15期生と、卒業からも色褪せない私たちならではの縦の繋がりを表しています。長沼ゼミには前後の学年の先輩後輩はもちろん、社会の最前線で活躍されている先輩方とOBOG会や就職活動説明会を通じて深く交流できる貴重な機会が多々あります。就職活動についての情報収集だけでなく、社会人としての視野や知見を広げられる機会は大変貴重で、各々が自身の成長に活用しています。

さらに、③は、教授から与えられた命題について研究するのではなく、何をなぜ研究するのかという部分から自分たちで考えて研究する私たちの研究方針です。「自主自律」を重視し、1人1人が主体性をもって取り組むことで、充実した研究活動を行なっています。

私たちは木曜日が待ちきれないほど、長沼先生とゼミで過ごす時間が大好きです。これは言うまでもなく、ゼミ生の可能性を信じ、1人1人に真摯に向き合ってくださいの長沼先生のおかげです。大好きな長沼先生のもとで、互いに尊敬し合う一生モノの仲間たちに恵まれながら、今後とも全力でゼミ活動に励んで参ります。



商学部商学科

長沼 健 教授

長沼ゼミは、世界中で注目を集める「国際電子商取引 (eコマース)」を研究対象にしています。研究のためには海外にまで調査に行くような主体性と行動力のあるゼミです。ゼミ生は「全力で学び、全力で遊ぶ」をモットーにゼミ活動に積極的に取り組み、日々成長しています。

成績通知書の見方

*成績通知書は、春（5月下旬）、秋（11月上旬）の年2回送付します。

その他「学業履修について」など詳しい情報は、春に送付した「父母会報73号」に掲載しておりますのでご覧ください。

2013年度以降生

現在登録履修中の科目です。

それぞれの科目を履修した年度

合格評価で書き換えられた不合格評価であることを示します。

成績通知書の見方

履修年度	期間	科目名(クラス)	単位	成績	担当者名	履修年度	期間	科目名(クラス)	単位	成績	担当者名
1～8類科目(80単位以上)						10類 外国語科目(16単位以上)					
《1類 導入科目(4単位以内)》						2021 春学期 コミュニカティブ・イングリッシュ 1					
2021	春学期	アカデミック・リテラシー I	2	A		2021	秋学期	コミュニケーション 2	1	B	
2021	秋学期	ビジネス・トピックス	2	B		2021	春学期	アカデミック・リーディング 1	1	C	
						****	秋学期	アカデミック・リーディング 2	1	A	
						****	春学期	イングリッシュ・セミナー 1	1		
						****	秋学期	イングリッシュ・セミナー 1	1		
《2類 入門科目(6単位以上)》						《3類 学系基礎科目》					
2021	春学期	基本統計学	2	A		****	春学期	イングリッシュ・ワークショップ 1	1		
2021	春学期	現代ビジネス	2	A		****	秋学期	イングリッシュ・ワークショップ 2	1		
2021	春学期	簿記学 I	2	B		2021	春学期	ドイツ語入門 1	2	A	
2021	秋学期	簿記学 II	2	A		2021	秋学期	ドイツ語入門 II	2	B	
						****	春学期	ドイツ語応用1	1		
						****	春学期	ドイツ語応用3	1		
						****	秋学期	ドイツ語応用2	1		
						****	秋学期	ドイツ語応用4	1		
《3類 学系基礎科目 I(8単位以上)》						11類 自主選択科目(18単位以内)					
2021	秋学期	経済学	2	A		****	春学期	教育原理	2	F	
2021	秋学期	商業学	2	B		****	秋学期	教育原理	2	B	
2021	秋学期	国際経済学	2	D							
2021	秋学期	経営学	2	C		XX21	春学期	＜他学部科目＞			
2021	秋学期	会計学	2	F		****	春学期	京都メディアの発信戦略と地域貢献(省略)	2		
						****	春学期	商業史(2単位以上)	2		
						****	秋学期	＜商業・金融(2単位以上)＞	2		
						****	秋学期	流通論	2		
						****	春学期	＜貿易・国際(2単位以上)＞	2		
						****	春学期	貿易業務論	2		
						****	秋学期	＜企業・経営(2単位以上)＞	2		
						****	秋学期	経営管理論	2		
						****	秋学期	＜簿記・会計(2単位以上)＞	2		
						****	秋学期	簿記・会計(2単位以上)	2		
《5類 実践科目》						見 本					
2021	春学期	フィナンシャル・プランナー基礎	2	中止							
9類 教養科目(12単位以上)											
2021	春学期	建学の精神とキリスト教	2	A							
2021	春学期	日本史(1)	2	中止							
2021	春学期	心理学1	2	A							
2021	秋学期	心理学2	2	A							

同志社大学 成績通知書

学部 商学部 商学科 (商学総合コース) 学籍番号 2021年度生(2年次) 氏名 生年月日 年(平成)年 月 日生 学生ID: 1105-21-XXXX

学籍に関する事項					
本人住所	〒 Tel.				
父母氏名					
父母住所	〒 Tel.				
学籍異動	異動種別	異動年月日			
入学		2021年4月1日			
異動事由					
学籍に関する事項					
単位修得表					
種別	卒業必要単位数	修得数	種別	卒業必要単位数	修得数
1～8類 入門	80以上	9/20	合計	126	19/36
学系基礎I	6以上	4/8	自由科目	2	
学系基礎II	8以上	4/8	免許・資格関係科目		
学系展開	10以上				
専門外国語	20以上				
9類	12以上	3/6			
10類	16以上	6/8			
11類科目	18以内	1/2			

試験を受験していないことを示します。

1ヶ月程度授業を受講し、望ましい評価が得られないと判断して、履修を中止した科目です。

就職状況の概要

ポイント：

- コロナ禍で企業の採用意欲の停滞や、採用スケジュールの乱れが見られた前年度と比較し、就職希望者に占める就職者の割合は回復傾向。
- 3～4月の早期内定が増加。就職活動はいつそうの早期化。
- 学部卒業生の大学院への進学者や、卒業後の留学予定者が増加。コロナ禍により、学部卒業後にさらに専門知識・スキルの習得を希望する学生や、在学中の留学を断念したものの卒業後に留学を予定している学生が増加。

今春卒業生の就職活動は、前年と同様のスケジュールで、企業の採用活動のうち広報活動が「3年次生の3月」から、選考活動が「4年次生の6月」から開始されました。新型コロナウイルスの影響のため採用を中止・縮小した航空・旅行・飲食等の業界・企業も一部ありましたが、当初懸念されていたような世界的に経済状況が悪化し、就職環境が急激に厳しくなるようなことはありませんでした。また、コロナ禍で2年目の採用活動となり、多くの企業ではインターンシップや説明会、面接等の採用活動がオンライン中心に実施されました。多くの企業では、厳選採用の姿勢が堅持され、採用基準を緩和せず、採用予定人数を充足しないまま採用活動を終了する企業もありました。一方、採用予定人数を確保できなかったために、夏以降も採用活動を継続する企業も多く、企業の動きは一層多様化しました。

コロナ禍での就職活動を余儀なくされる今春卒業生のために、本センターでは10月より1400社に及び学内企業セミナーを用意しました。またコロナ禍で就職活動がつい後回しになってしまった学生のため、本学では業界・企業の選び直しの情報提供を実施する等の支援に努めました。

就職支援の方向性

学生にとって満足度の高い就職を実現できるように毎年「アクションプラン」を定め、就職支援を行っています。

就職における学生の満足度を高めるためには、学生の職業理解を確かなものにする必要があります。そのために本学では、企業・官公庁等の協力のもと仕事理解を深める「業界研究セミナー」「学内企業説明会」、卒業生・内定者から学生に体験談を伝えてもらう「内定者座談会」等を実施しています。特に、採用広報活動解禁となる3月に開催する学内企業説明会では600社の企業に参加いただき、のべ約7,500名の学生がオンラインのライブ配信に参加しました。

キャリアセンターでは、低年次の1、2年次生向けの支援も行っています。早い時期から企業、職業、仕事の実像を理解し、その上で自分の将来設計を描くことで、将来の仕事への目的意識を高めることができると考えているからです。例えば、正課科目「キャリア開発と学生生活」と連携し、社会で活躍する卒業生を招く「キャリア発見セミナー」や、1、2年次生を対象とした「キャリア体感プログラム」および3年次生を主な対象とした正課科目「キャリア形成とインターンシップ」等があります。

学生の職業選択においては、学生一人ひとりに対し、状況を考慮しながら、実情に即した正確な就職情報を伝え、各々が最適な進路を選択できるようにアドバイスする個人相談がますます重要になっています。そのため、企業等での経験豊かなキャリアアドバイザーを配置し、年間約12,500件の個人相談に対応しています。

就職状況

就職関係データ

2021年度（2022年4月採用） 学部学科・研究科別就職状況一覧表

	就職希望者数			就職者数			就職率 (%)			過年度	
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	2020年度	2019年度
神学部	14	21	35	13	19	32	92.9	90.5	91.4	90.5	100.0
文学部	147	360	507	140	352	492	95.2	97.8	97.0	94.9	97.0
社会学部	157	186	343	153	185	338	97.5	99.5	98.5	98.0	98.9
法学部	404	296	700	391	294	685	96.8	99.3	97.9	96.8	98.4
経済学部	430	268	698	416	265	681	96.7	98.9	97.6	97.4	98.2
商学部	417	346	763	414	345	759	99.3	99.7	99.5	98.4	99.1
政策学部	170	194	364	167	191	358	98.2	98.5	98.4	97.3	98.6
文化情報学部	124	125	249	120	119	239	96.8	95.2	96.0	96.6	98.7
スポーツ健康科学部	126	65	191	124	65	189	98.4	100.0	99.0	98.3	100.0
心理学部	31	73	104	30	72	102	96.8	98.6	98.1	97.0	95.2
グローバル・コミュニケーション学部	42	82	124	42	80	122	100.0	97.6	98.4	96.7	99.2
グローバル地域文化学部	54	115	169	51	114	165	94.4	99.1	97.6	98.0	99.4
文科系学部合計	2,116	2,131	4,247	2,061	2,101	4,162	97.4	98.6	98.0	97.1	98.5
理工学部	215	50	265	214	50	264	99.5	100.0	99.6	100.0	100.0
生命医科学部	66	41	107	65	41	106	98.5	100.0	99.1	100.0	100.0
理工系学部合計	281	91	372	279	91	370	99.3	100.0	99.5	100.0	100.0
全学部合計	2,397	2,222	4,619	2,340	2,192	4,532	97.6	98.6	98.1	98.6	98.6
文科系大学院合計	60	58	118	48	51	99	80.0	87.9	83.9	91.9	80.0
理工系大学院合計	342	84	426	342	84	426	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
大学院計	402	142	544	390	135	525	97.0	95.1	96.5	98.5	95.0
総合計	2,799	2,364	5,163	2,730	2,327	5,057	97.5	98.4	97.9	97.5	98.2

2021年度（2021年9月、2022年3月卒業・修了生）進路状況

	全学部						全研究科					
			商学部		文科系学部計				商学研究科		文科系計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
就職者	4,659	74.5	777	86.4	4,281	81.6	584	78.1	5	55.6	157	53.8
就職(無期雇用労働者)	4,563	73.0	766	85.2	4,190	79.9	569	76.1	5	55.6	142	48.6
就職(有期雇用労働者)	28	0.4	1	0.1	27	0.5	4	0.5	0	0.0	4	1.4
自営・家業・起業	68	1.1	10	1.1	64	1.2	11	1.5	0	0.0	11	3.8
進学	823	13.2	14	1.6	262	5.0	45	6.0	0	0.0	32	11.0
うち本学大学院進学	618	9.9	5	0.6	153	2.9	42	5.6	0	0.0	29	9.9
うち他大学大学院進学	205	3.3	9	1.0	109	2.1	3	0.4	0	0.0	3	1.0
その他進学・留学	91	1.5	11	1.2	85	1.6	1	0.1	0	0.0	0	0.0
資格試験、卒業後に就職活動を行う(公務員・教員受験含む)	301	4.8	50	5.6	264	5.0	49	6.6	2	22.2	41	14.0
大学院等への進学準備	56	0.9	7	0.8	47	0.9	2	0.3	0	0.0	2	0.7
その他	151	2.4	17	1.9	141	2.7	37	4.9	1	11.1	31	10.6
内定無求職中	87	1.4	4	0.4	85	1.6	19	2.5	0	0.0	19	6.5
最終進路未報告	83	1.3	19	2.1	81	1.5	11	1.5	1	11.1	10	3.4
計	6,251		899		5,246		748		9		292	

就職者数上位20社推移

文科系学部・研究科

	2021年度				
	就職先	合計	文科系男子	文科系女子	
1	国家公務員（一般職）	58	32	26	
2	京都銀行	36	18	18	
3	東京海上日動火災保険	28	4	24	
3	楽天グループ	28	16	12	
5	日本電気	26	12	14	
6	三井住友信託銀行	24	7	17	
6	日本生命保険相互会社	24	7	17	
6	三井住友銀行	24	10	14	
9	京都府	23	12	11	
10	国税専門官	22	14	8	
11	京都市	21	7	14	
12	京都中央信用金庫	18	5	13	
12	村田製作所	18	6	12	
14	NTTドコモ	17	5	12	
15	パーソルキャリア	16	9	7	
16	京セラ	15	7	8	
16	野村証券	15	12	3	
16	みずほ証券	15	8	7	
19	明治安田生命保険相互会社	15	4	11	
20	住友生命保険相互会社	14	1	13	
20	積水ハウス	14	11	3	
20	ソフトバンク	14	9	5	
20	パナソニック	14	9	5	
20	三菱電機	14	7	7	

	2020年度				
	就職先	合計	文科系男子	文科系女子	
1	国家公務員（一般職）	59	34	25	
2	明治安田生命保険相互会社	40	6	34	
3	日本生命保険相互会社	34	7	27	
4	京都銀行	32	18	14	
5	みずほフィナンシャルグループ	31	21	10	
6	楽天グループ	30	18	12	
7	住友生命保険相互会社	26	4	22	
7	三井住友銀行	26	14	12	
9	三井住友信託銀行	24	9	15	
9	東京海上日動火災保険	24	8	16	
11	国税専門官	22	8	14	
11	滋賀銀行	22	11	11	
11	ニトリ	22	14	8	
14	大阪市	18	9	9	
15	京都府	16	5	11	
15	南都銀行	16	8	8	
15	日本政策金融公庫	16	8	8	
15	村田製作所	16	3	13	
19	NTTドコモ	15	10	5	
19	京都市	15	5	10	
19	富士通	15	7	8	

商学部就職者数上位10社推移

2021年度		
順位	就職先	合計
1	株式会社京都銀行	11
2	株式会社サイバーエージェント	7
2	株式会社三井住友銀行	7
3	岡三証券株式会社	6
3	日本電気株式会社	6
3	楽天グループ株式会社	6
4	株式会社オービック	5
4	住友生命保険相互会社	5
4	三井住友信託銀行株式会社	5
4	野村證券株式会社	5

2020年度		
順位	就職先	合計
1	日本生命保険相互会社	10
2	みずほフィナンシャルグループ	9
3	住友生命保険相互会社	8
4	株式会社京都銀行	7
4	明治安田生命保険相互会社	7
6	東京海上日動火災保険株式会社	6
6	株式会社南都銀行	6
6	西日本電信電話株式会社	6
9	楽天株式会社	5
10	キリンホールディングス株式会社	4
10	株式会社クイック	4
10	三井住友信託銀行株式会社	4
10	有限責任監査法人トーマツ	4
10	株式会社西日本シティ銀行	4
10	日本アイ・ビー・エム株式会社	4
10	株式会社船井総合研究所	4
10	株式会社三井住友銀行	4
10	株式会社ゆうちょ銀行	4

業種別就職状況

商学部・男子

	2021年度		2020年度	
	人数	割合	人数	割合
メーカー	107名	25.8%	94名	25.0%
流通	44名	10.6%	47名	12.5%
金融	79名	19.1%	67名	17.8%
マスコミ・情報通信	61名	14.7%	54名	14.4%
教育・学習支援	2名	0.5%	4名	1.1%
サービス	71名	17.1%	70名	18.6%
公共・その他	50名	12.1%	40名	10.6%
合計	414名		376名	

文科系学部・研究科男子

	2021年度		2020年度	
	人数	割合	人数	割合
メーカー	526名	24.9%	569名	26.0%
流通	210名	10.0%	231名	10.6%
金融	324名	15.4%	336名	15.4%
マスコミ・情報通信	325名	15.4%	322名	14.7%
教育・学習支援	47名	2.2%	42名	1.9%
サービス	303名	14.4%	326名	14.9%
公共・その他	374名	17.7%	359名	16.4%
合計	2,109名		2,185名	

商学部・女子

	2021年度		2020年度	
	人数	割合	人数	割合
メーカー	79名	22.9%	66名	19.4%
流通	41名	11.9%	31名	9.1%
金融	74名	21.4%	103名	30.2%
マスコミ・情報通信	36名	10.4%	35名	10.3%
教育・学習支援	6名	1.7%	4名	1.2%
サービス	62名	18.0%	52名	15.2%
公共・その他	47名	13.6%	50名	14.7%
合計	345名		341名	

文科系学部・研究科女子

	2021年度		2020年度	
	人数	割合	人数	割合
メーカー	471名	21.9%	431名	19.7%
流通	218名	10.1%	226名	10.3%
金融	347名	16.1%	434名	19.8%
マスコミ・情報通信	287名	13.3%	258名	11.8%
教育・学習支援	61名	2.8%	75名	3.4%
サービス	374名	17.4%	356名	16.3%
公共・その他	394名	18.3%	408名	18.6%
合計	2,152名		2,188名	

※率（%）は小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。

2021年度（2022年4月採用） 規模別就職状況

	文科系学部・研究科			
	男子		女子	
	就職者数	%	就職者数	%
巨大企業	448	21.2	481	22.4
大企業A	622	29.5	535	24.9
大企業B	221	10.5	233	10.8
中企業	343	16.3	314	14.6
小企業	269	12.8	287	13.3
その他	206	9.8	302	14.0
総計	2,109		2,152	

	商学部・研究科			
	男子		女子	
	就職者数	%	就職者数	%
巨大企業	96	23.2	79	22.9
大企業A	140	33.8	107	31.0
大企業B	37	8.9	44	12.8
中企業	79	19.1	41	11.9
小企業	43	10.4	46	13.3
その他	19	4.6	28	8.1
総計	414		345	

※率（%）は小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。

注：巨大企業＝従業員5,000人以上 大企業A＝1,000人以上 大企業B＝500人以上 中企業＝100人以上 小企業＝100人未満

※各種学校、非営利団体、宗教法人、医療・保健、介護事業、公務員などの業種は全てその他に含まれます。

「父母のための一日大学」のお知らせ

ご父母を対象に、「父母のための一日大学」を開催します。ご子息・ご子女が学ばれている大学に訪問いただける好機ですので、万障お繰り合わせのうえ、ぜひご出席ください。

主催：同志社大学商学部父母会

日時：2023年1月22日（日）

時間未定

場所：同志社大学今出川キャンパス

良心館地下2教室

※新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止や内容が変更になる可能性があります。

2021年度 参加者のアンケートより

- 自分の生活や仕事にもとても役に立つ講義でした。
- ある程度仕事を経験してからの座学は、よく分かって楽しいです。

詳細は、12月頃に案内文書を父母ご自宅に送付予定です。今出川キャンパスには、国の重要文化財が5つあります。歴史探訪も兼ねて、ぜひ家族揃ってお越しください。

支部だより

父母会のすゝめ

大学にも父母会があるんだ。ちょっと驚きながらも、勧誘のお手紙を見て自分から扉をくぐってみた。今までの半ば強制的な役割ではなく、参加できる時お手伝いをするスタイル。皆さん気さくな方ばかりで楽しみながら作業をしたり催しの準備をしたり。ゼミの事や就職活動、単位取得のポイントなど、子供からは入ってこない情報を教えて頂いたりできる。もちろん、大学からの会報などを読めばわかるが、実際に学ばれている学生のご父母から生の声を聞ける機会は貴重だ。コロナ禍で活動に制限がある中、少しずつ会員の皆さまとの交流の場を設けることができている。父母会活動に少しでも興味のあるあなた、是非行事参加からしてみては？

京都支部



松実 香緒里

息子の応援団！

2年次生の息子は、馬術部に在籍しております。朝早くからの部活動や一人暮らし、そして学生の本分の学びについては、遠く離れた四国から不安いっぱいで見守っております。

四国支部



奥野 暁美

1年次生の秋学期までいろいろとつまづくことが多く、思い切って父母会の懇談会に参加しました。役員の方や事務室の皆さん、先生方ともじっくりお話しをさせていただき、現在はサポートを受けられるようになりました。応援して下さる方々がこんなにもいらっしゃるんだと、親の方も力が湧いてくる思いでした。

また、私の方は、父母会で役員の方とお話ししたり、商学部の先生方の講演を拝聴するたびに、学生時代に戻ったような、贅沢な時間をいただいていると感じています。

このように頼もしくも楽しい父母会に、皆様もどうぞご参加いただければと思います。

お気軽に父母会へ！

4年次生の息子の大学生生活も残り僅かとなりました。現4年次生はコロナ前の入学で、京田辺の入学式会場まで親子で行ったことが昨日のことのように思い出されます。私は昨年度より父母会活動に参加させていただいておりますが、それまでは父母会の行事には積極的に参加はしていませんでした。しかしいざ参加してみると、支部総会や就職セミナーで商学部の先生方のお話を直接伺うことができ、学年を超えて父兄の方とお知り合いになれば、貴重な情報収集の場となりました。来春までの残りの期間、父母会活動を少しでも盛り上げていけるようお手伝いさせていただこうと思っています。鳥取・岡山の皆様、ぜひお気軽にご参加ください！

東中国支部



橋本 純

全てのご縁に感謝

振り返ること40年前の高校時代、私自身東京の大学に進学しましたが、憧れであり唯一キャンパス訪問したのが同志社大でした。

長女も併設されている同志社女子大でお世話になりましたが、この度は三女の入学がご縁で父母会に出会えました。

初めて参加した「父母のための一日大学」では、美しくアカデミックなキャンパスに密かに心躍らせながら、楽しく貴重な時を過ごすことが出来ました。

責任を伴う「自由と良心」の精神は、今も私の心に響いています。親子で共有できる大切な価値観に触れることが出来ましたことに、とても感謝しております。

こんな素晴らしい同志社大で、ご縁をいただいた父母会の皆さまとの楽しい親睦や交流の場を色々と設営して参ります。

みなさま是非ともご参加くださいませ！

西中国支部



藤井 哲郎

父母会との出会い

“父母会は楽しいです”

一昨年、コロナ禍でのオンライン総会に何気なく参加させていただきました。気がついたら、理事、支部長とお役をいただいております。

重責ではありますが、この父母会活動はとて楽しくて、意欲的に取り組みさせていただいています。

現在、兵庫支部は11名の役員の方がおられますが、お互いに“○○ちゃん”と下の名前呼び合い、まるで少女(?)学生時代に帰り、自分達が女学生になって支部活動だけでなく、プライベートでも京都の美味しさ、良さを愛でたり、食べ歩きしたりして親睦を深めています。

活動自体、グループLINEに於いて100余名の方と活動の情報提供をさせていただいています。

保護者の方に於かれては、お子様の大学生生活、就職活動等々、知りたいこと、不安なことがあるでしょう。

一人で悩まないで、情報交換したり相談しあったりしましょう。

兵庫支部



御厨 眞弓

同志社大学商学部父母会会則

第1章 総則

(名称及び所在地)

第1条 本会は、同志社大学商学部父母会と称し、事務所を同志社大学商学部事務室内(京都市上京区今出川通烏丸東入)に置く。

(目的)

第2条 本会は、同志社大学商学部(以下「商学部」という。)学生の保護者の連携と親睦を図ると共に、商学部の制度及び教育内容の理解を深め、教育事業を後援し、更には同志社大学の充実発展に寄与することを目的とする。

(事業)

第3条 本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 会員相互間の理解啓発向上と親睦のため必要な活動
- (2) 大学制度と教育内容を理解するための会議、学習会、講演会等の開催
- (3) 教育研究上の環境整備のために必要な協力
- (4) 会報の発行その他会員に対する広報
- (5) 就職活動についての後援
- (6) 同志社連合父母会への連携協力
- (7) その他この会の目的達成のために必要な事業

第2章 会員

(会員)

第4条 本会の会員は、商学部在籍する全ての学生の父母又はこれに代わる者とする。

(会費)

- 第5条 会員の会費は、学生1人につき、学期ごとに2,500円とする。ただし、学生が休学する場合は、会費を免除する。
- 2 会員は、毎学期の始めに会費を納入するものとする。
 - 3 会費の徴収は、同志社大学に委託して行う。

第3章 役員

(役員)

第6条 本会に次の役員を置く。

- | | |
|-----|------|
| 会長 | 1名 |
| 副会長 | 4名 |
| 理事 | 9名以内 |
| 会計 | 1名 |
| 監事 | 2名 |

2 職務分掌については、別途、定める。

(役員の選任と任期)

- 第7条 会長は、原則として前年度役員の互選により候補者を選出する。
- 2 副会長は、会員の中から会長が指名し、理事及び会計並びに監事は、選出された会長と指名された副会長の協議により選出する。すべての役員は総会の承認を得るものとする。但し、会計は、兼任を妨げない。
 - 3 前条の役員のうち会計に関しては、第18条に定める商学部事務係に委嘱できるものとする。その場合委嘱の範囲及び費用を文書で取り交わすものとする。
 - 4 役員任期は1ケ年とする。ただし、再任を妨げない。補欠又は増員の場合に選任された役員の任期は、前任者又は同種役員の残留任期とする。
 - 5 同条第1項及び第2項の選出は前年度末までに行い、新年度から総会までの間、選出された候補者が会務を代行することができる。

(相談役)

- 第8条 本会に相談役を置く。
- 2 相談役は、前会長とし、会長が委嘱する。
 - 3 相談役は、会議に出席して意見を述べることができる。

(顧問)

- 第9条 本会に顧問を置く。
- 2 顧問は、商学部長とし、会長が委嘱する。
 - 3 顧問は、会議に出席して意見を述べることができる。

(参与)

- 第10条 本会に参与を置く。
- 2 参与は、次の各号に掲げる者に会長が委嘱する。
 - (1) 商学部教員で商学部長が推薦する者
 - (2) 商学部事務長
 - 3 参与は、会議に出席して意見を述べることができる。

第4章 会議

(会議)

第11条 会議は、総会及び役員会とする。但し、委員会を設置することができる。

(総会)

- 第12条 総会は、毎年1回4月に定時総会を開催する外、必要に応じ臨時総会を開催する。
- 2 総会は、役員及び支部長をもって構成(以下構成メンバーを「総会委員」という)する。
 - 3 総会は、会長が招集し、議長となる。
 - 4 総会は、役員及び支部長の過半数の出席により成立する。
 - 5 総会においては、次の議事を議決する。
 - (1) 基本的事業計画に関する事項
 - (2) 収支予算の決定及び決算の承認
 - (3) 会則の改正
 - (4) 会長以下役員承認
 - (5) その他会長が特に重要と認める事項
 - 6 議事は、出席者の過半数をもって議決し、可否同数となるときは議長が決定する。但し、委任を認める。受任者は、出席員のみとする。白紙委任の場合は、議長に委任したものとみなす。

(役員会)

- 第13条 役員会は、原則3か月ごとに開催するほか、必要に応じて開催し、本会運営に必要な事項を協議し執行する。緊急を要する場合は総会に代わり役員会で審議、決定することができる。但し、次回総会において議案として提出しなければならない。
- 2 役員会は、役員をもって構成する。
 - 3 役員会は、会長が招集し、議長となる。
 - 4 役員会は、役員過半数の出席により成立する。但し、委任を認める。受任者は、出席員のみとする。白紙委任の場合は、議長に委任したものとみなす。
 - 5 役員会においては、次の事項について審議・報告・執行する。
 - (1) 総会への提出議案の作成
 - (2) 次年度会長候補者の選出
 - (3) 予算の立案と執行状況の報告と執行の承認
 - (4) 父母会本会主催行事に関する事項

(5) その他会長が必要と認める事項

- 6 審議事項は、出席者の過半数をもって決定し、可否同数となるときは議長が決定する。
- 7 役員会は、本会運営の中心となって活動を掌るものとする。
- 8 役員会で、別途委員会を設置することができる。

第5章 支部

(支部の設置と運営)

第14条 本会の事業運営のため、各地に支部を置く。

- 2 支部は、京都、大阪、兵庫、東海、東中国、西中国、四国、九州、北陸、関東、北海道及び東北の12支部とし、会員は、別表第一の右欄に掲げる居住地に応じて、同表左欄に掲げる支部に属するものとする。ただし、会長が特に必要があると認めた場合は、割り当てられた支部以外の支部に属することができるものとする。
- 3 各支部は、第2条及び第3条に定めるこの会の目的及び事業遂行上の基幹単位として運営に当たる。
- 4 各支部に支部長その他の支部役員を置く。支部役員選任については支部会則に定める。
- 5 その他支部の運営に必要な事項は、支部会則に定める。

第6章 会計

(経費)

第15条 本会の経費は会費、寄付金、その他の収入をもって充てる。

(会計年度)

第16条 本会の会計年度は毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

(学部監事)

- 第17条 本会の会計監査にあたり、第6条に定める監事(以下「役員監事」という)に加え、学部監事1名を置く。
- 2 学部監事は、商学部長の推薦を受け、参与である商学部教員の中から会長が委嘱する。
 - 3 学部監事は、役員監事とともに、本会の会計を監査する。
 - 4 学部監事の任期は、役員監事の任期に準じる。

第7章 雑則

(事務係)

- 第18条 本会の事務を処理するため、商学部内に事務係を置く。
- 2 事務係が行う事務の取扱いについては、会長管理の下、別に定める。

(教員父母協議会)

- 第19条 本会が行なう事業の充実を図るため、教員父母協議会を設け、本会と商学部とが事業内容について協議する。
- 2 教員父母協議会の組織、協議事項等については、別に定める。

(運営についての意見)

- 第20条 会員は、本会の運営に関し何時でも会長又は支部長に対し、意見を提出することができる。会員から意見があったときは、会長は役員会に、支部長は支部役員会に諮り適正な措置を講じるものとする。

(その他)

第21条 本会則に定めるものの外に本会の会務運営上必要な事項は、役員会の議を経て会長が定める。

附 則

- 1 本会則は1971年4月1日から施行する。
- 2 第5条の規定は、2011年度以後に入会した会員に適用し、2010年度以前に入会した会員については、なお従前の例による。
- 3 個人情報取扱いについては、同志社大学が定める規程を準用する。

(1973年4月21日一部改正)

(1974年4月20日一部改正)

(1975年4月19日一部改正)

(1980年7月20日一部改正)

(1991年10月1日一部改正)

(1997年4月19日一部改訂)

(2010年4月17日一部改正)

(2011年4月16日一部改正)

(2015年4月18日一部改正)

(2017年11月25日一部改正)

別表第一(第14条関係)

支部名	居住地
京 都	滋賀県、京都府、奈良県
大 阪	大阪府、和歌山県
兵 庫	兵庫県
東 海	長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県
東中国	鳥取県、岡山県
西中国	島根県、広島県、山口県
四 国	徳島県、香川県、愛媛県、高知県
九 州	福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県
北 陸	富山県、石川県、福井県
関 東	茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、新潟県
北海道	北海道
東 北	青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県

職務分掌について

- ① 本会の最高意思決定機関は総会とする。
- ② 本会の執行機関は役員会とする。
- ③ 役員職務
会長は、本会を代表し、会務を総理する。
副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときは、会長があらかじめ定めた順位により、その職務を代理する。
本会会計は、事務係と連携し、事務係が行う本会経費の入出金の確認を四半期ごとに行い、本役員会にて報告する。
会長、副会長は、教員父母協議会に出席する。
本会監事は、半期ごとに会計監査を行い、役員会に報告、及び定期総会に報告する。
④ 本会理事は、役員会及び総会に出席し、提出議案について採決する。また緊急動議提出権を有するものとする。
- ⑤

キャンパスカレンダー Campus Calendar

9月21日(水)

秋学期始め

9月26日(月)

秋学期講義開始

11月5日(土)、11月6日(日)

同志社クローバー祭

11月26日(土)～11月28日(月)休講

創立記念行事週間

11月29日(火)休日

創立記念日

12月25日(日)休日

キリスト降誕日

12月27日(火)～1月5日(木)

冬期休暇

1月7日(土)

講義再開

1月26日(木)

講義最終日

1月27日(金)～2月16日(木)

秋学期期末試験

3月15日(水)

秋学期成績通知書配布

3月21日(火) 15:00～

秋学期卒業式・学位授与式(商学部)

3月31日(金)

秋学期終り

ホームページのお知らせ

https://com.doshisha.ac.jp/parents_association/

インターネット上に、ホームページを開いています。



〈父母会の新着情報〉

○支部総会

○父母のための一日大学

○父母のための就職セミナー

等

日時、会場、出席教員、講演タイトル・講師等、いずれも詳細が決まり次第、随時更新します。
各支部のページも公開していますので、所属支部からのご案内もご覧いただけます。
ぜひ、アクセスしてください。

発行 2022年11月
編集・制作 同志社大学商学部父母会
連絡先 〒602-8580 京都市上京区今出川通烏丸東入
同志社大学商学部事務室内
月～金 9:00-17:00 (11:30-12:30除く)
TEL: 075-251-3660 FAX: 075-251-3068
e-mail: sho-fubo@mail.doshisha.ac.jp